

RaMSとは

～フロン排出抑制法の遵守と業務効率化を支援するクラウドサービス～



フロン排出抑制法の遵守ツールRaMS

法78条により主務大臣より認可

1. 法令対応

- フロン排出抑制法に基づく冷媒の使用・管理・廃棄記録を一元管理
- 点検・整備記録簿(ログブック)や廃棄時の行程管理票の電子管理機能を提供
- 法78条に基づき主務大臣の認可を受けたシステム

2. 業務効率化

- 機器情報や冷媒データの登録・更新をクラウド上で管理
- 書類作業のペーパーレス化を実現
- 点検や整備履歴を関係者間で共有可能

3. データ解析

- 漏えい量の算定やデータ分析機能を備え、環境負荷の可視化が可能
- 無料機能「RaMS-ex」を利用して、管理データをエクセル形式でダウンロード

4. 柔軟性

- 多種多様なメーカーの冷媒機器に対応
- 中小企業から大規模組織まで幅広く利用可能

経済産業省・国土交通省・環境省令第3号に準拠した、電磁的に保存・作成・縦覧・交付・承諾が可能なシステム

管理者（経営者）の責務

「“知らなかった”では済まされない法規制」

これからの経営方針

自社の機器からの冷媒漏えいを撲滅

- ・冷媒と機器の一元管理
- ・法遵守の見える化

以上を全社で行う！



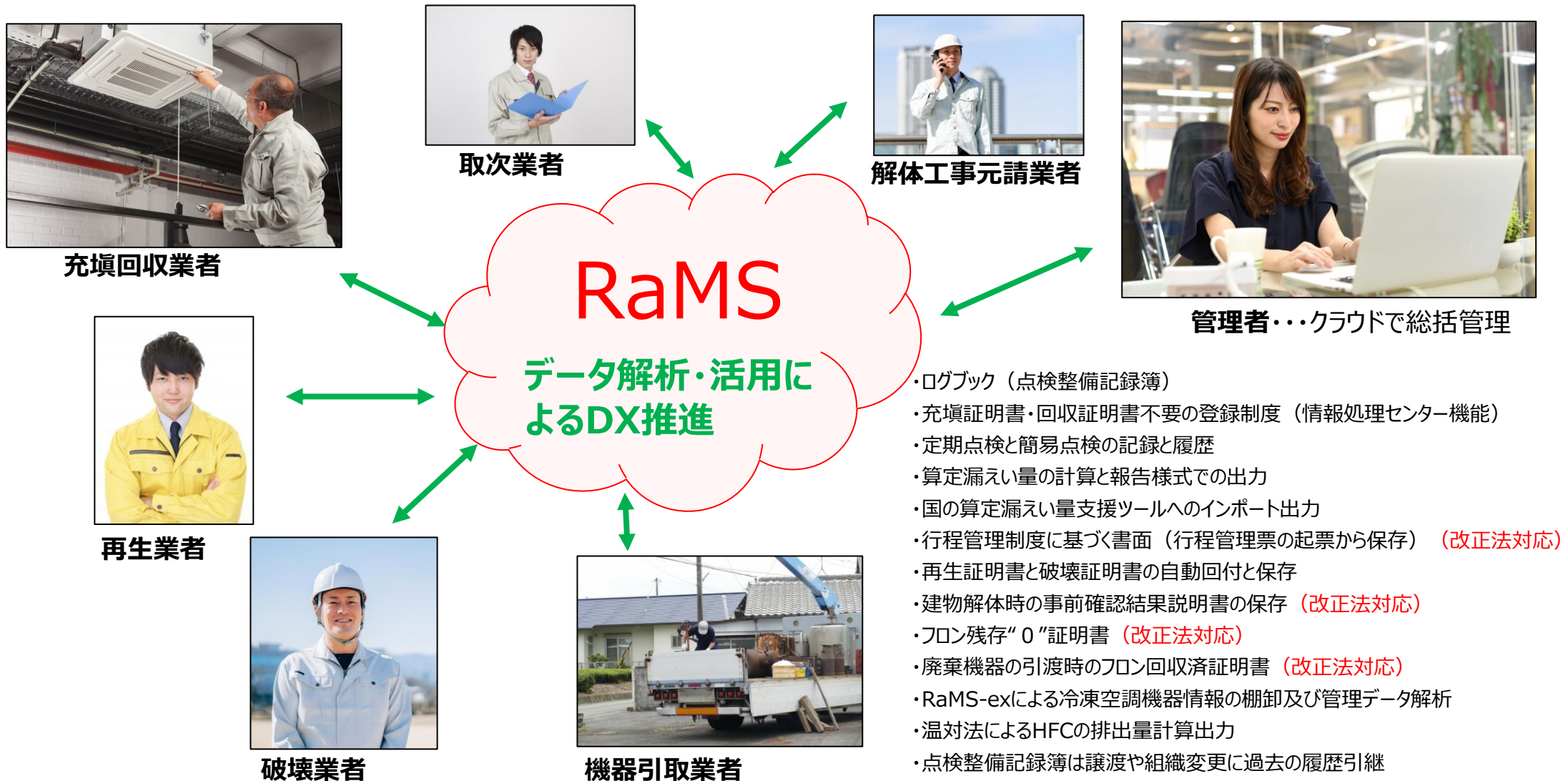
これこそが、自社の機器を守り使い続けること

RaMS概要と利用者の声

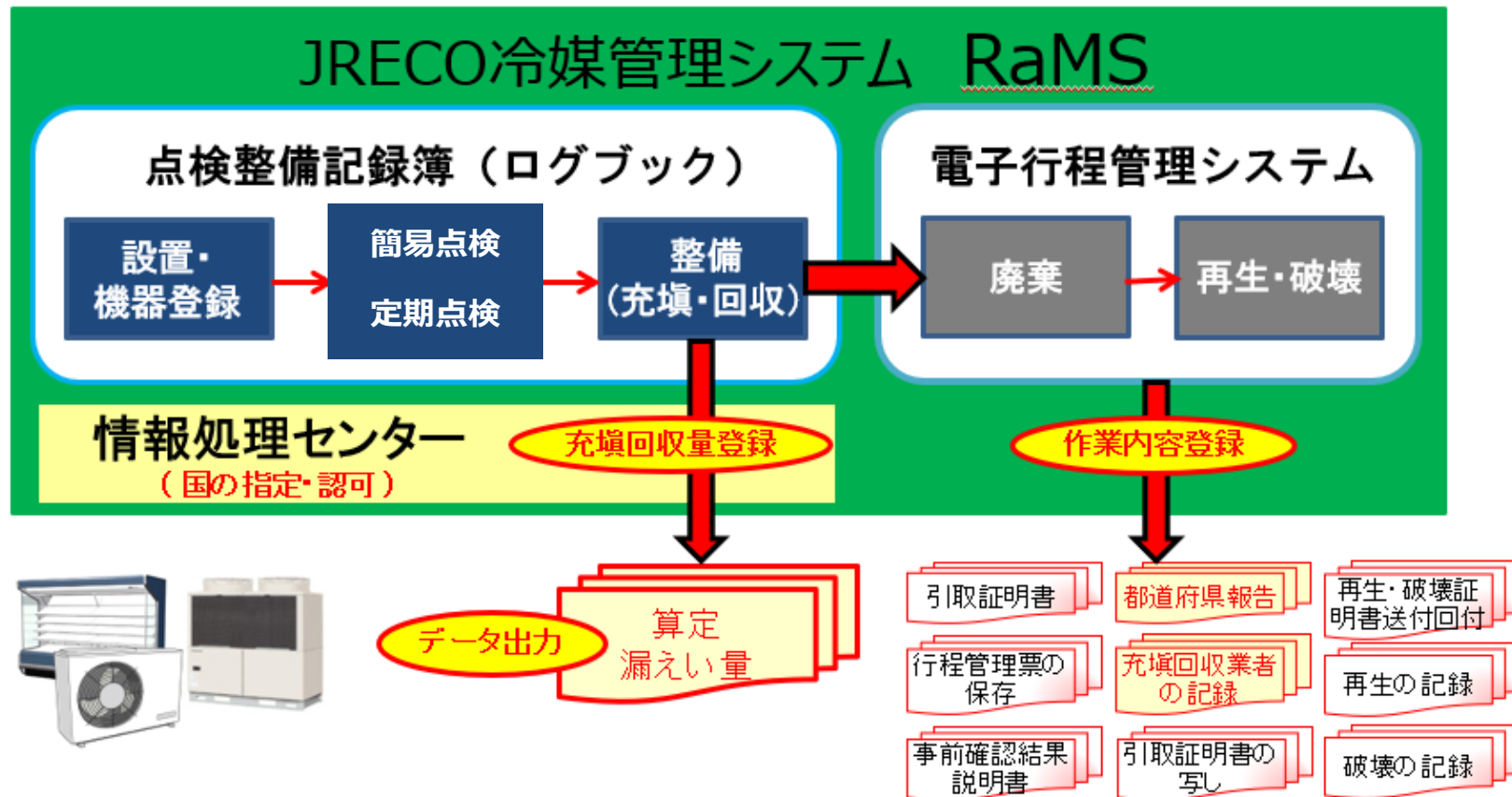
『経済産業省・国土交通省・環境省令第3号に準拠した、電磁的に保存・作成・縦覧・交付・承諾が可能なシステム』

冷凍空調機器と冷媒を「クラウド」管理 AWSクラウドコンピューティング採用

『ソフトのダウンロード、システムの構築など不要』



RaMSの概要（システムの全体像）



<主な機能>

基本機能（情報処理センター機能）※

点検整備記録簿（ログブック）

行程管理票の起票・交付・保存

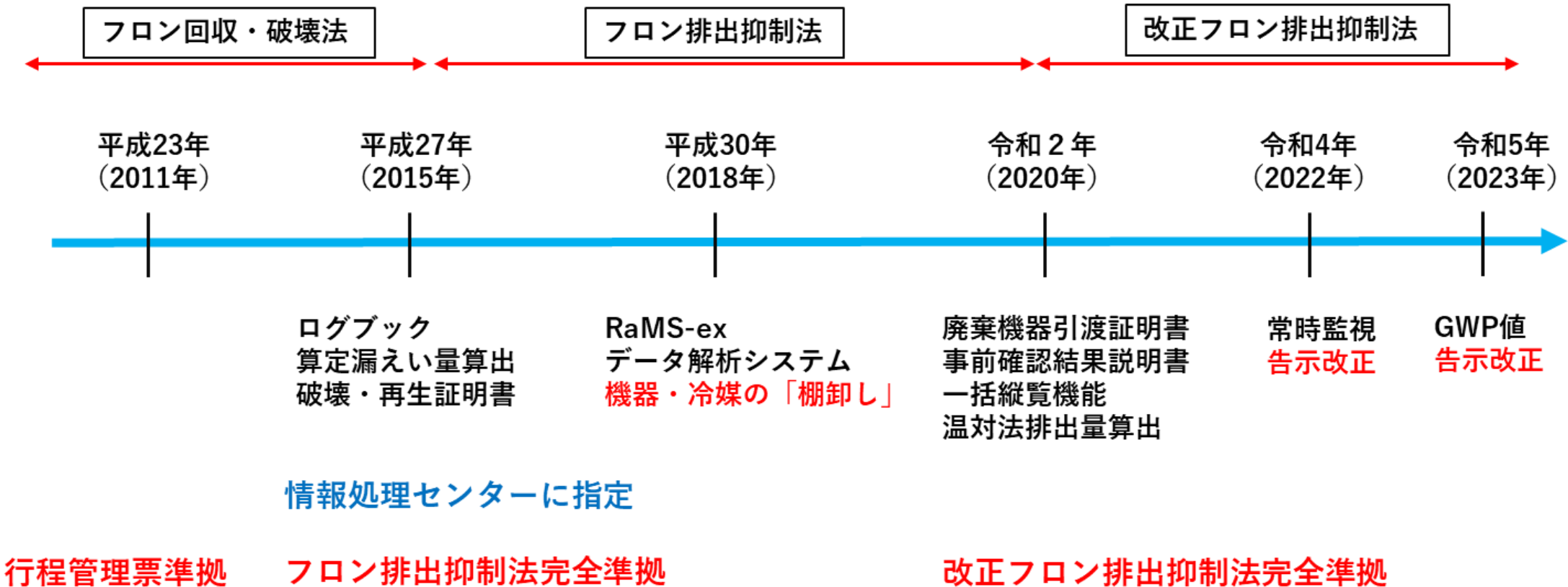
再生・破壊証明書の交付・保存

事前確認結果説明書の交付・保存（令和2年4月より）

引取証明書の写しの交付・回付・保存（令和2年4月より）

※ 法で定める機器整備時の充填回収量登録機能のこと

RaMSの変遷



RaMSは2011年よりフロン排出抑制法(旧フロン回収・破壊法)の変遷に電子的に対応し2020年の改正法にも準拠

経済産業省・国土交通省・環境省令第三号に準拠した、電磁的に保存・作成・縦覧・交付・承諾が可能なシステム

利用企業(一部)

掲載にご了解頂いた企業・法人様

AsahiKASEI

AEON

idemitsu

ANA

株式会社 ENEOS マテリアル

株式会社 大塚商会

CASIO

KMU
学校法人 金沢医科大学

KYODO YUSHI

KUREHA

CRODA

慶應義塾
Keio University

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

JFE スチール 株式会社
JFE

静岡市
静岡市中央卸売市場

SEKISUI
JUSHI

SEKISUI HOUSE

SoftBank

大王製紙株式会社
elleair
エリエール

DAIHATSU

Takeda
武田薬品工業株式会社

CHIBA
UNIVERSITY

ツルガハマランド株式会社
くだまつ健康パーク

Denka

TOKAI
学校法人 東海大学

東京都

TOPPAN

日本触媒

NEC
Orchestrating a brighter world

HITACHI
Inspire the Next

TOYO COLOR

FUJITSU

brother
at your side

LUCKY
北雄ラッキー株式会社

BEST
北陸電力
ビズ・エナジーソリューション株式会社

MAYEKAWA
株式会社前川製作所

mizkan
みずかん

MITSUBISHI
CHEMICAL
GROUP
三菱ケミカル株式会社

MITSUBISHI
ELECTRIC

三菱マテリアル

UBE

生きる力を応援します
Livedo

YKK
ap

企業担当者の声（１）

A社

- 当工場では、機器購入・廃棄のルートが複数あり、機器が適切な処分がなされているのか確認するために、担当者に聞き取りを行うなど手間がかかっていました。RaMS(冷媒管理システム)の使用と工事業者さんへの利用推進により、不適切な処分が起きないよう手間をかけずに事務局で監視できるようになりました。

B社

1. 証明書、管理票など、法定上必要な書類のペーパーレス化が図れている。
2. 点検の実施状況や廃棄の手続き状況を一元管理することで、法管理の事務局におけるダブルチェックができる。
3. 算定漏えい量の報告書類作成のためのデータ出力が40程度の事業所から簡単に集計できた。
4. フロン排出を抑制するための弊社調査において、フロン機器の仕様情報データベースとして利用している。

C社

- RaMS（冷媒管理システム）の導入により、フロン排出抑制法の対応業務に関する当社内の管理手法を統一できました。またペーパーレスで管理ができ、書類の管理保管が不要なので、作業の合理化が図れています。管理者さまとはリアルタイムな機器管理情報を共有することで、「繰り返し充填の禁止（漏えいがあった場合は必ず修理してから充填すること）」の意識が高まりスピーディーな修繕が多くなっております。
- また、行程管理票A票(回収依頼書)、E票(引取証明書等)の運用について、回収された冷媒が適切に処理されていることがRaMS(冷媒管理システムで確認できる)メリットもあります。さらに、管理者さまの国への算定漏えい量報告が必要な場合、RaMS(冷媒管理システム)であればデータ出力が簡単で、正確なデータ集計ができるため、報告書の作成についても短時間での対応が可能となっています。

D社

- 当社のサービスでは、当社がフロンの管理責任も負います。点検のほとんどは専門の業者様にお願いしています。これまでは業者様がそれぞれのフォーマットに入力した書類を受領し、こちらでエクセルに再入力していたのですが、RaMSは国が指定する書式を使っているため、点検時に業者様がRaMSへ直接入力してもらうことができ、集計の手間を省くことができます。機器の台数が多いので、入力に1台1分かかるとしても膨大な時間となり、大幅な効率化になります。また、2つの自治体の100を超える学校ごとに管理できることもメリットと感じています。

E社

- 6キャンパス10学部の主に空調機器3,999台に含まれる代替フロン類を管財部で管理している。冷媒管理システム「RaMS」(ラムズ)の導入で、点在する各キャンパスから業者が必要なデータを入力できるようになり、管財部の負担は大きく軽減された。今年度からは学内の体制も変わり、環境問題の学内取り組みに関する数値目標の設定も進んでいる。

F社

- 現在は全店で店長が記録しており、フロン類機器管理についてRaMSを使い点検時期が赤字などでRaMSのリストで表示されることで点検への意識が変わってきたように思います。定期点検は専門の冷凍機業者(充填回収業者)が実施・記入するので、こちらは確認して承認するだけで済みます。300台近くある冷凍機の点検が確実に行われ業務効率、法令遵守、見える化にも大変役立っております。行程管理票一覧のタグに保存作成。
- 立ち入り検査で、北海道庁の担当者がRaMSを熱心にご覧になっていました。定期点検記録、簡易点検記録、店長たちのコメントなどをチェックしていただき、非常によく法令対応が実施できていると評価をいただき、無事に終了しました。

G社

- 冷媒の回収業者も「RaMS」を導入しています。それまで行程管理票の回収依頼書を発行してから最終の引き取り証明書の発行まで、書類のやり取りなど従来では3日くらいかかっていたものが、データベース上10分程度で終わりデジタル化、法令対応などにも大変有益になりました。回収業者の方からすぐメリットがあったと言われています。これが最大のメリットかも知れません。

企業担当者の声（２）

- 改正前のフロン排出抑制法では 1,000 トン-CO₂ の漏えいで報告する必要が生じました。それぞれの事業所から報告を聞き、紙やエクセルで集計するなど、業務は煩雑でした。漏洩機器の特定も大変だったのですが、RaMSを導入してからは機器 1 台毎のデータが特定でき、そういった煩雑さは無くなりました。

- メリットは4つあります。

1 つ目は業務負担の低減です。従来、管理状況を本社が現場担当者に確認し、担当者もそれぞれの現場で確認しなければなりませんでしたが、全ての機器がシステム上で紐付けされてシステムネットワークに入ってくるようになり、本社と現場担当者の手間が省ける仕組みが出来上がりました。

2 つ目はフロン排出抑制法の趣旨が現場に浸透することにも寄与しました。製造現場ごとに機器管理者を明確にしたことで、法の理念や趣旨を現場へ浸透させる効果があったと思います。

H社

3 つ目は、第一種特定製品の機器情報の共有が迅速化したことです。私が所属する本社環境保安部を統括管理部署に登録することで、いつでも社内の情報を入手できるようになりました。RaMS から機器の補修状況や更新などに関する情報を事前に確認し、現場と適格なやり取りができるようになりました。四半期ごとの経営層への報告にも役立っています。

最後の 4 つ目は経営層やコーポレート部門のフロン排出抑制法の解釈や理解の深まりです。2019年 9 月から RaMS の全社導入に向けて経営層への説明や当社 ESG 情報サイトにフロンの管理状況の公表を行ってきました。RaMS を中心に、社内にフロン排出抑制法が浸透したと思います。

- 当社では、毎年 3 月に RC 委員会で経営層や事業所長、コーポレート部門の責任者がフロンを含むグループ全体の環境パフォーマンスデータをレビューするのですが、その場でも RaMS が役立っています。一部の事業所の敷地内では当社社員が製造を請け負う関係会社があり、関係会社が所有する冷凍機器なども RaMS に登録し、関係会社のフロンの管理状況も同時に RC 委員会で情報共有が可能となりました。

I社

- 相当数ある管理対象機器の点検状況は本社で一括確認できました。定期点検を怠っている場合には、点検をするように促しやすくなりました。フロンの漏えい量の算出についても、重要事項について容易に資料を作成することができます。たとえば、「Value Report」という事業・財務・非財務の情報を公開する統合報告書を発行するにあたっては監査法人の監査を受ける必要があります。その際にも RaMSから取得した書類を監査のためのエビデンスとして活用しています。

J社

- これまでは各部門で一覧表を作成していましたが、それを安全環境課で細部までは確認しきれていませんでした。RaMS導入後は、すべての機器が簡易点検されているか、定期点検の対象になるかの管理のしやすさが格段に向上しました。体感ですが、導入前よりもフロン管理の業務量は半減したと感じています。従業員の意識向上にもつながっています。法律内容の共有は都度発信していますが、RaMSを使って自身で入力するようになったことで「機器を自分で点検する」という意識がさらに強まり、浸透度も高まったと思います。

上記の「企業担当者の声」はRaMS導入事例からの抜粋です。
全文は（ <https://jreco-rams.jp/case/index.html> ）よりご覧ください。

RaMS利用されている企業様への
インタビュー要約
記事全文は下記URLより

- ・UBE株式会社 宇部ケミカル工場
- ・旭化成株式会社 水島製造所
- ・イオンディライト株式会社
- ・北陸電力ビズ・エナジーソリューション株式会社
- ・学校法人慶應義塾
- ・北雄ラッキー株式会社
- ・三菱マテリアル株式会社 若松製作所
- ・デンカ株式会社
- ・積水ハウス株式会社
- ・積水化学工業株式会社 滋賀栗東工場

記事全文は<https://jreco-rams.jp/case/index.html>

RaMS（冷媒管理システム）導入のメリット – 10社のインタビュー総括

1. 法令遵守の徹底と効率化

- ・ フロン排出抑制法に基づく管理業務を標準化し、法令遵守を徹底
- ・ 機器点検や廃棄の記録が一元化され、管理負担を大幅に軽減
- ・ ダブルチェック機能により、法的要件を確実に満たす運用が可能

2. 業務効率の向上

- ・ ペーパーレス化：法定書類や管理票が電子化され、手作業や書類の紛失リスクを削減
- ・ データ集約：全社的な機器情報や点検記録の集計が迅速化
- ・ 登録や記録の簡素化：エクセルフォームでのデータ解析や出力が可能

3. コスト削減

- ・ 初期導入費用や運用コストがリーズナブルで、特に国指定のシステムである信頼性が評価されている
- ・ 機器管理の精度向上により、無駄な修理や不適切な廃棄が減少

4. 環境保全への貢献

- ・ フロン漏えい量の正確な測定と報告により、温室効果ガス削減目標を達成するための基盤を構築
- ・ グリーン冷媒機器や低GWP冷媒の導入促進を支援
- ・ 将来の設備更新計画や環境対応策にデータ活用可能

5. 安定したシステム運用

- ・ 国指定の情報処理センターとして信頼性が高く、業界全体での導入が進む
- ・ 多くのメーカーや業者に対応可能で、特定業種や設備に限定されない柔軟性を持つ

6. 利用者の満足度向上

- ・ 工事業者や社員がシステムを共有利用し、現場と事務局が円滑に連携
- ・ 点検や記録作業の透明性が向上し、信頼性の高い管理運用が実現

自社システム管理の限界

自社システムは初期投資不要ですが、将来も確実に管理できるでしょうか？

簡易点検記録簿①

対象機器	点検項目	第一四半期 (6/5・6/13)	第二四半期 (10/12・10/20)	第三四半期
室外機 空調機器 冷凍冷蔵庫	① 異常な運転（異音）	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	② 異常な振動	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	③ 外観の損傷（キズ）	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	④ 外観の腐食や錆	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	⑤ 外観の油にじみ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	⑥ 熱交換器の霜付き	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
室内機 空調室内機 ショーケース 冷凍冷蔵庫	⑦ 吹き出し口からの異音	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	⑧ 異常な振動	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	⑨ 熱交換器の霜付き	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	⑩ 冷温風の温度異常	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
大型冷凍機	⑪ ショーケース・冷凍冷蔵庫内温度	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	⑫ 冷媒液の低下はないか（レシーバー等）	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	⑬ 冷水出入口温度	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	⑭ 冷却水出入口温度（水冷式）	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	⑮ 機器の異常振動・異常運転音状況	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	⑯ サイトグラス （油ラインに気泡が発生していないか）	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有

部署	機器 メーカー	機器型番	機器分類	冷媒種類
	日立	RCID-AP112GHG4	一体型（内蔵型）冷凍・冷蔵ユニット	R-410A
	ダイキン工業	RXTP112F	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RTTP112F	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RSRP40BFTH	パッケージエアコン	R32
	ダイキン工業	RSRP63BFTH	パッケージエアコン	R32
	ダイキン工業	RXYP140DCH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP280FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP224FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXYP140DCH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP280FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP730FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP500FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP1120FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP224FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP670FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP670FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP335FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP280FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP500FB	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP280FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP280FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP400FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP450FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RZCP224KAH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RZCP224KAH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RZCP224KA	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RZCP224KA	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP400FBH	パッケージエアコン	R410A
	ダイキン工業	RXUP560FBH	パッケージエアコン	R410A

機器名称	フロンの名称	初期充填量	点検日	異常の内容 （漏えい原因等）	業者へ依頼	業者からの 報告書	フロンの 回収・充填	修理困難 （修理せずに充填）
業務用空調機器	R410A	20 kg	ex) 2015/05/15	⑤ 外観の油にじみ （室外機）	有	有	有	ex) 修理困難な場所
業務用空調機器	R407C	14.2 kg	2023/10/20	異常なし	有	有	無	
業務用空調機器	R407C	16.6 kg	2023/10/20	異常なし	有	有	無	
業務用空調機器	R407C	14.2 kg	2023/10/20	異常なし	有	有	無	
業務用空調機器	R407C	17.4 kg	2023/10/20	異常なし	有	有	無	
業務用空調機器	R407C	15.5 kg	2023/10/20	異常なし	有	有	無	
業務用空調機器	R407C	16.6 kg	2023/10/20	異常なし	有	有	無	
業務用空調機器	R407C	14.2 kg	2023/10/20	異常なし	有	有	無	
業務用空調機器	R407C	16.6 kg	2023/10/20	異常なし	有	有	無	

光が丘3-3-1-102)

④有資格者による 点検(1回/3年)	④ 冷媒フロン類の種類 (フロン類ではないものも有)	⑤GWP値	⑥ 冷媒フロン類の使用 されている量(封入量)	⑦ 台数	⑧ その他機器の仕様
	R410A		28kg	1	
	R410A		28kg	1	
	R410A		34kg	1	
	R410A		34kg	1	
	R410A		23kg	1	
	R410A		24kg	1	
	R410A		22kg	1	
	R410A		0.73kg	1	
	R22		25kg	1	

機器の種類	設置年月日	製造メーカー	型番・型式	製造番号	充填フロン類		圧縮機定格 出力(kw)	備 考
					種類	量(kg)		
空調機器	平成6年3月31日	三菱電機	CRH-60H	AX1622UA1U1	R22	30	エアコン	45
空調機器	平成6年3月31日	三菱電機	CRH-60H	AX1622UA1U2	R22	30	エアコン	45
空調機器	平成6年3月31日	三菱電機	CRH-60H	AX1622UA1U3	R22	30	エアコン	45
空調機器	平成31年2月7日	ダイキン工業	SZRA50BCTE	E003664	R32	1.2	エアコン	0.85 監視室(H30更新)
空調機器	平成29年5月18日	三菱電機	PUZ-ERP280KA9	63U05997	R410A	7.7	エアコン	6 1階大会議室No.
空調機器	平成29年5月18日	三菱電機	PUZ-ERP280KA9	63U06016	R410A	7.7	エアコン	6 1階大会議室No.
空調機器	平成29年5月18日	三菱電機	PUZ-ERMP112LA2	75U13714	R32	3.9	エアコン	2.3 1階中会議室
空調機器	平成29年5月18日	三菱電機	PUZ-ERMP112LA2	75U13715	R32	3.9	エアコン	2.3 1階エントランス

メンテナンス・人事異動による担当者交代



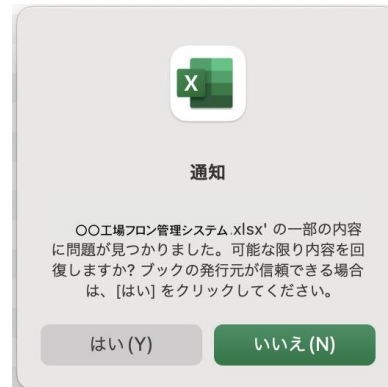
数百台以上の機器管理の課題

- ①法令で入力必要な項目が網羅されていますか？
- ②点検・修理伝票から数百行もある入力作業は？
- ③点検・修理伝票の転記が滞留していませんか？
- ④機器毎の点検・整備記録簿の管理は？

システムのメンテナンスは？

- ①組織変更などで、簡単にマクロを組み直せますか？
- ②システムの設計者が不在の場合は？
- ③数百台以上の機器管理時に、行程管理制度遵守のための多量の行程管理票をPDFで貼り付けられますか？
(データは重くなります)
- ④ファイルが時たま、フリーズしたり壊れませんか？

後進にシステムを伝授できますか？



RaMS利用料金

RaMSのご利用料金と登録事業者数

ご利用料金

精算方法は、「預け金払い」、「請求書払い（メール添付のPDF）」の2種類からの選択となります

・ 事業所登録	無料、年会費なし
・ ログブック新規作成（機器登録料・シール無）※	500円/台（税抜）
・ ログブック新規作成（機器登録料・シール有）※	600円/台（税抜）
・ ログブック閲覧・出力	無料
・ 充填・回収作業や定期点検などの 点検・整備記録（管理者によるログブックへの「転記」含む）	100円/件（税抜）
・ ログブック施設管理者変更	100円/台（税抜）
・ 簡易点検記録	無料
・ ログブック更新料（クラウド利用更新料）	100円/台・年（税抜）
・ 行程管理票作成	100円/セット（税抜）
・ RaMS-exからの出力	無料
・ 算定漏えい量報告書の出力（管理者）	無料
・ 充填量・回収量の報告書の出力 （充填回収業者）	無料
・ 建物解体時事前確認書面交付	無料
・ 機器引取業者あて引取証明書の写し交付	無料

※ 1,000台以上一括の場合、割引価格あり

例えば…、500台の機器管理例（税抜）

- ・ 初年度30万円（600円/台）、翌年度5万円/年（クラウド利用更新料100円/台）
- ・ 充填と回収、定期点検ごとに100円/回（主に作業をした充填回収業者支払）

RaMS登録事業者数

（令和7年7月末現在）

・ 管理者・廃棄者	24,459事業所
・ 管理者・廃棄者統括	790事業所
・ 充填回収業者（都道府県ベース）	7,828事業所
・ 取次者	3,061事業所
・ 再生業者	24事業所
・ 破壊業者	40事業所
・ 省令49条業者	53事業所

RaMSのトップ画面
（ログイン・ページ）ではRaMSに
ご登録されている充填回収業者、
再生業者、破壊業者、省令49
条業者を公開していますよ！

RaMSトップ画面（ログイン・ページ）
<https://www.jreco.jp/>



費用と効果

費用

例1 300台の冷凍空調機所有（30店舗規模のスーパーマーケット）

初年度：18万円、次年度以降：3万円／年

例2 800台の冷凍空調機所有（中規模製造業、ビル所有事業者）

初年度：48万円、次年度以降：8万円／年

例3 2,000台の冷凍空調機所有（大規模製造業、ビル所有事業者）

初年度：108万円、次年度以降：20万円／年

- * 上記費用：ログブックシールで算出（税別）
- * 修理整備時、機器廃棄時、点検時のログブック記入、行程管理票起票の費用を含まず（100円／件数）
- * ログブック費用（シール：@600円、番号のみ：@500円）
- * 一括購入1,000台以上で台数による割引有

効果

フロン排出抑制法の確実な遵守と管理

RaMS-exで自社の機器・冷媒の数値的管理情報の「棚卸し」

データ入力の関係業者

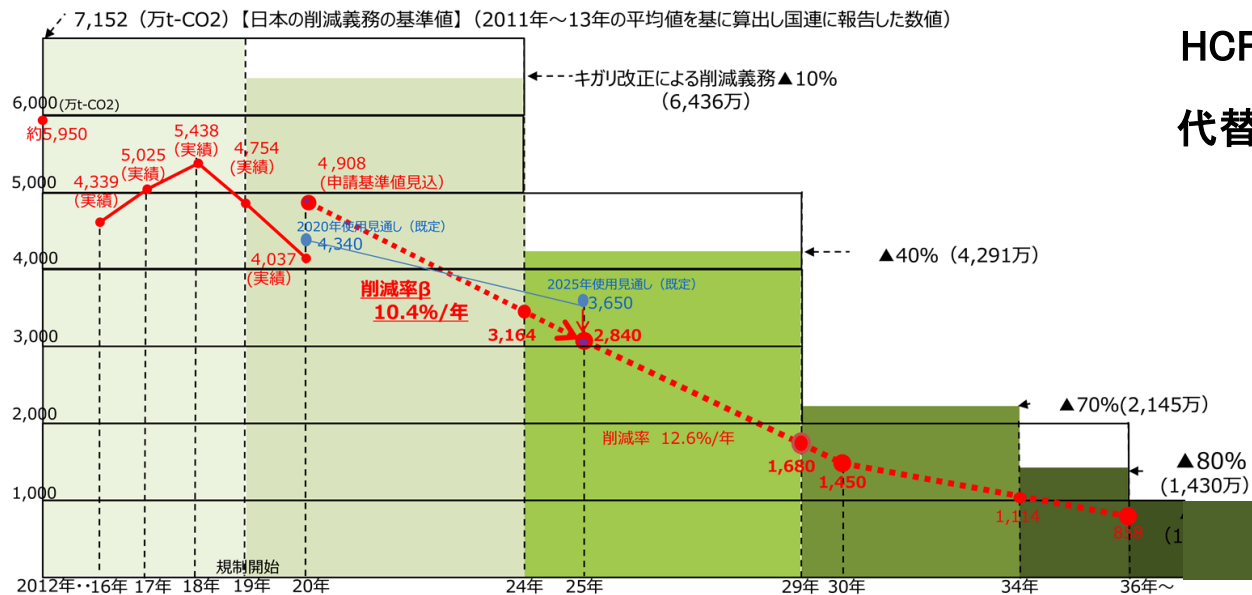
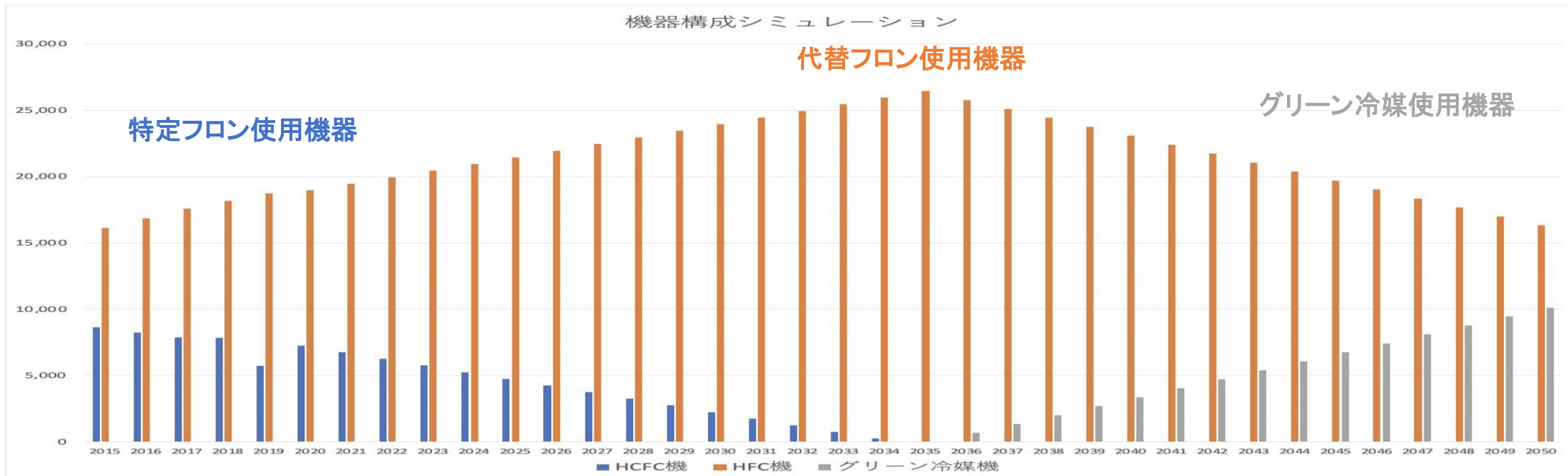
システムメンテナンス要員不要

本社→事業所→担当場所と3階層管理

人的費用の大幅削減（システム利用・管理・メンテナンス）

フロンは貴重な資源です

代替フロン機の市中台数シミュレーションとキガリ改正



HCFC機器が老朽化し、HFC機器に入れ替わる
代替フロン機の市中台数は2036年にピークとなる

別置型ショーケース : 1,700 千台
店舗用PAC : 11,300 千台
ビル用PAC : 2,400 千台

問題提起：冷媒リスクは経営課題

- 2036年：HFC冷媒生産量が85%以上削減（キガリ改正）
経営者はこの現実を知っていますか！
- 現在使用中の機器が「修理不能」になるリスクが現実
その時業務は続けられますか！



- 経営インパクト：設備停止、冷媒価格高騰、対応コスト増
- > HFC冷媒は“使い続けられる保証のない資源”

点検・整備記録簿をRaMSで電子化

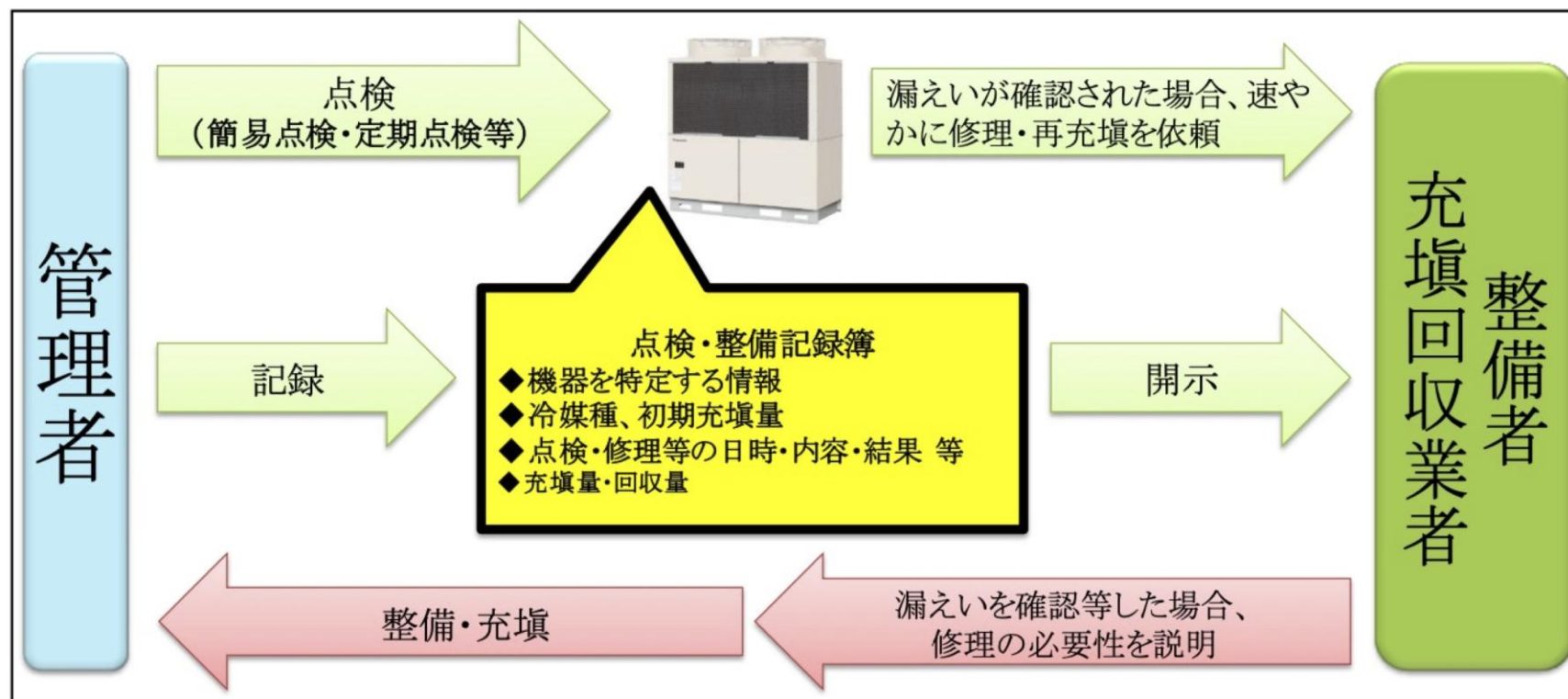
「点検・整備記録簿」の作成と保存は法第16条で規定

管理者判断基準 第四

- ・管理者は全ての機器を点検して、その記録を作成し保存
- ・機器整備の際に、整備者等の求めに応じて当該記録を開示

上記は管理者が最初にまず行う基本項目で、その遵守状況については都道府県知事が管理者を監督（指導・助言・勧告等）します

点検・整備記録簿を作成されていますか？



「点検・整備記録簿」記載すべき事項

RaMSは法令に準拠した「点検・整備記録簿」で機器管理

お知らせ機能で入力漏れなし

冷媒漏洩点検・整備記録簿 2019年5月4日～2024年6月22日

機器管理番号 ST4R-7N2C-PNKF

初回作成日：2021-03-15
最終登録：2024-09-12
最終更新：2024-05-08
次回簡易点検期限：2025-01-31
次回定期点検期限：2025-06-30

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者	日本ラムズ 東京（管理1） 〒105-0011 東京都港区芝公園111	事業者 コード	H152562581	法定管理者 （本社等） 名・住所	日本ラムズ 〒105-0011 東京都港区芝公園11111
施設名称	日本ラムズ・イノベーションセンター	系統名	★保志 化学品製造ライン	設備製造者	パナダイヤ
施設住所	〒105-0021 東京都港区東新橋101010	設置年月日	2019-05-04	分類	スクリーン冷凍機
代表電話	34567890	用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号	582149
機器管理 従事者	管理1 (kanril)	同左電話		型式	圧縮機の駆動機 の定格出力 kW 30
E-mail	abc@test.com 追加送信E-Mail: sugikawa@jreco.or.jp	使用 冷媒	R22 GWP 1760	出荷時初期 充填量 kg	34.00
備考					

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生 ・保管量 kg	点検内容	点検結果
2024-06-22	定期点検	R22	0.00	0.00	2.00	0.00	システム漏えい試験（加圧漏えい試験）	なし
漏洩・故障箇所		漏洩・故障原因		修理内容		直ちに修理困難な場合はその理由		修理予定日
水熱交換器		水質管理の問題		フィルター交換				
備考								
作業請負者社名			所在地			作業担当者		資格者証番号
ジェイレコ充填回収			〒103-0000 東京都中央区虹橋7-7			庭木 展彦		
登録番号		登録都道府県	E-mail		代表電話			
tokyo012345		東京都	tokyo@test.com		03-0022-0011			

作業請負者責任者確認：慈英 麗古 → 管理者承認：慈英 麗子

3. 冷媒の充填、回収状況 …「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含まれません。

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2 トン
R22	1760	37.00	40.00	10.00	30.00	52.80

4. 点検・整備、充填・回収履歴 …2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	依頼 番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容 (交換部品)	操作
完了	A001	2019-05-04	出荷時初期充填量		34.00						閲覧
			設置時追加充填量		3.00						
完了	A002	2020-05-11	定期点検	0.00	1.00	システム漏えい試験（加圧漏えい試験）	なし	損傷（こすれ、亀裂など）	溶接部	溶接補修	閲覧
			直ちに修理困難な場合はその理由						修理予定日		
			備考								

点検・整備記録簿に記載すべき事項（管理者判断基準 第四）

- ① 管理者の氏名（法人の場合は名称）
- ② 点検実施者の氏名（法人の場合は名称及び実施者の氏名）
- ③ 修理実施者の氏名（法人の場合は名称及び実施者の氏名）
- ④ 充填・回収した充填回収業者の氏名（法人の場合は名称及び実施者の氏名）
- ⑤ 点検を行った機器の設置場所及び機器を特定するための情報
- ⑥ フロンの初期充填量（設置時における現場充填量を含む）
- ⑦ 点検（簡易定期点検、専門点検、定期点検及びその他の点検）を行った年月日及び内容・結果（故障等の箇所など）
- ⑧ 修理を行った年月日及び内容・結果（速やかな修理が困難である場合はその理由及び修理の予定時期など）
- ⑨ 充填・回収した年月日及び充填・回収したフロンの冷媒番号区分別の種類・量

RaMSで電子的な管理（機器整備時）

点検整備記録簿（ログブック）

機器整備時（使用時）、日頃の管理・点検は
点検整備記録簿（ログブック）でしっかり管理！

【ログブック画面】

個別画面で、詳細な点検整備内容を記録・保存

(サンプル)

冷媒漏洩点検・整備記録簿				2021年2月1日～----年--月--日			
注意1: 冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。 2: *が付いている項目は必ず入力してください。なお、使用冷媒は登録後の変更はできません。 3: 機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。 4: 前項要領で行程管理票を作成しなかった際は一覧画面で閉鎖操作をしてください。管理番号の転用、再利用はできません。				機器管理番号 RGC8-S27T-6XKH			
1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報				初回作成日: 2021-03-17 最終登録: 2025-05-08 最終更新: 2025-05-08 次回簡易点検期限: 2025-07-31 次回定期点検期限: 2026-05-31			
施設管理者 日本ラムズ 東京(管理1) 〒105-0011 東京都港区芝公園111				事業者コード H152562581			
施設名称 日本ラムズ・インバケーションセンター 会社情報から取得				法定管理者(本社等)名・住所 日本ラムズ 〒105-0011 東京都港区芝公園11111			
施設住所 〒105-0021 住所検索 [東京都] 住所1港区東新橋 住所2101010				設置年月日 2021-02-1			
代表電話 34567890				分類 冷凍冷蔵ユニット			
機器管理従事者 管理1(kanri1)				用途 冷凍用・プロセス冷却用			
E-mail abc@test.com 追加送信E-Mail:				製造番号 459asd			
備考				型式 B95987 使用冷媒 R404A GWP:3940			

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備・回収・充填記録

作業年月日*		点検・整備区分*		充填冷媒		回収量 kg*	戻り充填 量 kg*	追加充填 量 kg*	破壊・再生 保管量 kg	点検内容*		点検結果*
2025-07-15 入力日の日付を記入		----		R404A		5.00	5.00	0.00	0.00	直接法		なし
漏洩・故障箇所		漏洩		修理内容		直ちに修理困難な場合はその理由		修理予定日				
-----		定期点検		-----		-----		-----				
備考		呼出点検 漏洩修理		整備(修理)後点検		持ち帰り点検・整備		機器休止				
作業請負者社名		シエレコ充填回収 東京都		所在地		作業担当者*		資格者証番号				
登録番号		tokyo012345		-mail		代表電話						
別法人へ移管・譲渡		機器廃棄		取次者を指す。登録するには取次者としての事業者コードが必要。								
○整備者1あり		●整備者1なし		その他								

【ログブック一覧】

一覧で、機器ごとの漏えい量や点検の実施を把握・管理

(サンプル)

No	最終 入力日	機器管理番号	状態	累計 漏えい量 (4282.62)	算定 漏えい量 (264.90)	最新 作業日	点検・整備 記録簿 登録数	施設管理者	系統名 製品分類	製品施設 都道府県	最終 更新日	次回簡易 点検期限	次回定期 点検期限	操作
1	2019-09-06	DLEN-3YXL-NBM7	利用可能 (承認待ち)	8.36	8.36	2019-09-30	1件	日本ラムズ 首都圏本部 東京第二営業所	冷凍冷蔵ユニット	東京都	2019-09-06	【初回未登録】 【次回未登録】		簡易 簡易点検
2	2019-09-30	USPL-SA7H-ZLXZ	利用可能	97.74	25.34	2019-09-16	6件 (2件)	日本ラムズ 近畿本部 京都営業所	7系統 冷凍冷蔵ユニット	京都府	2019-09-30	2019-11-30 2019-09-30		簡易 簡易点検
3	2019-09-30	GKLE-LMVZ-SPST	利用可能	42.90	14.30	2019-09-16	4件 (3件)	日本ラムズ 近畿本部 大阪営業所	地下潜A-3 スクリュー冷凍機	大阪府	2019-09-28	2019-11-30 2019-09-31		簡易 簡易点検

【ログブック一覧】

- 機器ごとの算定漏えい量（累計・年度）をリアルタイム表示
- 次の点検時期（年月日）を色分けで表示（黒→緑→赤）
（簡易点検・定期点検）
- 期間指定による簡易点検と定期点検対象機器のCSV出力
及びリスト化（簡易点検と定期点検の計画と確実な実施）
- 簡易点検と定期点検の対象機器事前通知メールの受信も可能

【ログブック画面】

- 充填量・回収量登録は「情報処理センター」に登録されるので、
書面での充填証明書・回収証明書の交付は不要
- 簡易点検（登録無料）、定期点検も登録できる
- 機器廃棄後も、必要な記載事項（フロン類引取完了年月日、
充填回収業者の氏名）を記載した上で、電子的に保存

【点検期限のアラート機能：メール通知】

- 簡易点検/定期点検を事前にメールでお知らせします。



RaMSで電子的な管理（機器廃棄時）①

行程管理票の起票・交付・保存

機器廃棄時のフロン回収は、 電子版行程管理票で しっかり管理！

【行程管理票】

書面を電子的に交付・送付、ペーパーレスで保存が可能

- ・ 行程管理票を電子的に管理・保存
- ・ 紙の行程管理票と同じ様式で、電子的な運用と保存が可能、書面管理は一切不要
- ・ リンクしたログブックや事前確認結果説明書、引取証明書の写し、再生・破壊証明書を縦覧可能
- ・ 充填回収業者が交付する確認証明書に対応
(フロン類が充填されていないことの確認)

【再生・破壊証明書（行程管理処理票）】

- ・再生・破壊証明書も電子的に管理・保存

[illegible]

X票		佐世番号 A0020994-E001 破壊業者交付年月日	
フロン類再生・破壊依頼書			
■廃棄又は整備する機器の所有者等			
廃棄			
機器所有者の氏名または名称	日本冷凍 関芝社 神戸川富事務所	廃棄する機器がある施設(建物)名	
上記の住所	〒165-0002 兵庫県神戸市中央区北野町	上記の住所	
系統名			
担当責任者	部署名 経理課	氏名 神戸	
電話番号	078-000-1111	FAX番号	
■第一種フロン類充注回収業者			
第一種フロン類充注回収業者登録番号	hyao0112345	回収する設備名称	
フロン類回収完了年月日	2018-07-25	引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	環境保全	回収技術者氏名	
上記の住所	〒103-0000 東京都中央区虹橋4-4		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 環境 太郎	
電話番号	03-0022-0011	FAX番号	
■回収設備等(引取時)			
フロンの種類と内容			
R	回収量 (kg)	回収設備番号	区分
FR10A	15.00	T12345	破壊
Z票			
佐世番号 A0017926-E001 破壊業者交付年月日 2017-12-17			
破壊証明書			
■廃棄又は整備する機器の所有者等			
廃棄			
機器所有者の氏名または名称	日本冷凍 関芝社 神戸川富事務所	廃棄する機器がある施設(建物)名	株式会社
上記の住所	〒223-0001 神奈川県横浜市金沢区2-2	上記の住所	〒259-0012 神奈川県小田原市町町
系統名			
担当責任者	部署名 経理部	氏名 日本 太郎	
電話番号	045-000-1111	FAX番号	045-000-2222
■第一種フロン類回収業者			
第一種フロン類回収業者登録番号	kana000112345	回収する設備名称	
フロン類回収完了年月日	2017-12-01	引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	東回収	回収技術者氏名	
上記の住所	〒103-0000 東京都中央区虹橋4-4		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 東 次郎	
電話番号	03-0022-0011	FAX番号	03-0022-0012
■回収設備等(引取時)			
フロンの種類と内容			
R	回収量 (kg)	回収設備番号	区分
FR2	15.00	KCT12345	破壊

RaMSで電子的な管理（機器廃棄時）②

事前確認結果説明書の交付・保存

引取証明書の写しの交付・回付・保存

事前確認書面（解体工事ありの場合）、
引取証明書の写し（第一種特定製品引取等実施者あて）にも しっかり対応！

【事前確認結果説明書】

(サンプル)

印刷

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律

第一種特定製品事前確認結果説明書

伝票番号
交付年月日 年 月 日

(特定解体工事発注者)
氏名又は名称
住所

(特定解体工事元請業者)
氏名又は名称
住所
電話番号
担当責任者 部署名: 氏名:
担当責任者 電話番号:

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第42条第1項の規定により、下記の工事において全部又は一部を解体する建築物等における第一種特定製品の設置の有無の確認結果について、下記のとおり説明します。

記

特定解体工事の名称
特定解体工事の場所

第一種特定製品（フロン類を使用する業務用冷凍空調機器）の設置の有無	
□あり	□なし
エアコンディショナー	台 □当初から設置なし
冷蔵庫及び冷凍機器	台 □撤去済み
※以下、発注者・受注者の協議の上記載。 ・フロン類の回収 □発注者が実施 □受注者が実施 ・引取証明書の写しの廃棄物処理業者等への交付 □発注者が実施 □受注者が実施 ・フロン類の回収等に係る費用 □当初契約に計上 □設計変更対象	

上記特定解体工事における第一種特定製品の設置の有無に関する事前確認結果説明書の交付及び

【引取証明書の写し】

(サンプル)

E票(コピー)

伝票番号 A00001464
交付年月日 2019-06-05

<機器引取業者に交付又は回付>

引 取 証 明 書 (写) 兼 確 認 証 明 書 (写)

■廃棄又は整備する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名又は名称	廃棄する機器がある施設(建物)名
しんせいエステート(株)	チバケン第1ビル
上記の住所	〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8
上記の住所	〒277-0002 千葉県柏市呼環1-2-3
系統名	
担当責任者	部署名 設備管理部
氏名	しんせい五郎
電話番号	03-1234-5678
FAX番号	03-1234-5678
廃棄又は整備する機器の種類および台数	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無
エアコンディショナー 1台	解体(修繕等)なし
冷蔵庫および冷凍機器 1台	
フロン類の引渡し先	第一種フロン類回収業者に直接依頼する
フロン類の最終処理	<input checked="" type="radio"/> 再生希望 <input type="radio"/> 破壊希望

■第一種フロン類回収業者

第一種フロン類回収業者登録番号	回収又は確認する都道府県
chiba12345	千葉県
フロン類引取完了又は確認を行った年月日	2019-07-01
引取証明書又は確認証明書交付年月日	2019-07-02
充填回収業者の氏名又は名称	ああ空調設備(株)
回収技術者氏名	あああ太郎
上記の住所	〒105-0011 東京都港区芝公園
担当責任者	部署名 工事部
氏名	あああ太郎
電話番号	03-5739-5311
FAX番号	03-5739-5312

■回収量等

フロン回収量 **フロン回収量**

下記のとおりフロン類を回収しました。

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			1	2.00			1	2.00
冷蔵庫および冷凍機器					1	3.00	1	3.00
計			1	2.00	1	3.00	2	5.00
記録に記載されている充填量								
フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因	台	要因						

法41条の規定により当該機器にフロン類が充填されていないことを確認しました。

フロン類が充填されていないことの確認を行った機器の種類及び台数

	台
エアコンディショナー	
冷蔵庫及び冷凍機器	
計	

☒ 引取証明書を交付する

- 新たに特定解体工事元請業者、第一種特定製品引取等実施者の皆さまにも、RaMSをご利用いただけます（無料）

【事前確認結果説明書】

- ・登録業種『解体工事元請業者』による事前確認結果説明書の電子的な交付と保存が可能（無料）

【引取証明書の写し】

- ・登録業種「機器引取業者」への引取証明書の写しの電子的な交付と保存が可能（無料）

階層管理と全社分析機能紹介



人に依存しない

属人業務からの解放へ

ExcelからRaMSへ

携帯アプリの感覚で

何時でも、何処でも、誰でも！



法遵守とデータ解析による「棚卸し」



「法」が要求する15種類の書面の保存・作成・縦覧・交付・承諾

- ・ログブック（点検整備記録簿）
- ・行程管理票
- ・破壊・再生証明書
など

RaMSで書面の紙保存不要

RaMSは経済産業省・国土交通省・環境省令第3号に準拠した、電磁的に保存・作成・縦覧・交付・承諾が可能なシステム

RaMSで冷媒・機器の「棚卸し」

15種類のデータ（解析・算出など）ダウンロード

- ・RaMS-ex (xlsx)
- ・算定漏洩量計算 (pdf、csv)
- ・温対法計算 (xlsx)
- ・国の支援ツール対応 (csv)
など

クラウドによるデータ解析



RaMS-ex による解析データのダウンロードと活用



経営会議・社外発信データ

- ・会社保有の全冷媒の種類と量
- ・購入（補充）冷媒量の種類と量
- ・機器廃棄時の回収冷媒量の種類と量
- ・定期点検・簡易点検実施の把握
- ・フロン排出抑制法の遵守
- ・フロン関係の経営数値を統合報告書、ESGレポート等で報告

RaMSで階層管理 ～算定漏えい量もラクラク集計・出力～

算定漏えい量の集計・出力、報告書の作成もRaMSなら手間なく簡単に行えます（無料）

【階層構造と紐付け】（無料） 本社で算定漏えい量を集計する

【算定漏えい量報告書の出力】（無料）

RaMSに登録された充填・回収量のデータから算定漏えい量を自動計算、リアルタイムで出力できます

- ・ 報告様式1の1表でのPDF出力
- ・ 国のEEGS（電子報告システム）にインポート可能なCSV出力
- ・ 全データのCSV出力

報告様式1の1表でのPDF出力（例）

（例）3階層の場合（最大3階層まで）

階層3：本社（統括部署登録：事業者コード番号 Y*****）

階層2：支社（統括部署登録：事業者コード番号 Y*****）

階層1：事業所/部/工場（事業所登録：事業者コード番号 H*****）

クラウド内で本社と各事業所を紐付けて、階層構造を組むことができます。

（事業形態により、同時に複雑な紐付けも可能）

- ・ 本社で、法人全体・各事業所・機器ごとの算定漏えい量をリアルタイム把握
- ・ 本社管理で各事業所の機器管理状況（ログブック、行程管理票、機器の新設・廃棄状況、点検の実施状況など）をリアルタイムに閲覧・把握
- ・ RaMS利用料金を本社で一括精算することも可能

フロン類算定漏えい量の報告書

令和2年7月1日

（郵便番号） 105-0001
住 所 東京都港区芝公園
001
氏 名 日本ラムズ
電話番号 03-0000-0000
事業所コード Y724394064

特定漏えい者のフロン類算定漏えい量（合計はページ全体の合計となっております。）

漏えい年度 令和元年度

フロン類の種類	①R22		②R410A		③R404A		④R134a		⑤		合計
特定漏えい者全体	算定漏えい量 (t-CO2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-CO2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-CO2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-CO2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-CO2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-CO2)
	177	98	29	14	54	14	14	10	0	0	275
都道府県	算定漏えい量 (t-CO2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-CO2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-CO2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-CO2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-CO2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-CO2)
1.千葉県	12	7									12
2.東京都	63	35	8	4	54	14					126
3.神奈川県	21	12									21
4.京都府	34	19	14	7							49
5.大阪府	41	23	0	0			14	10			55
6.兵庫県	3	2	6	3							9
7.											

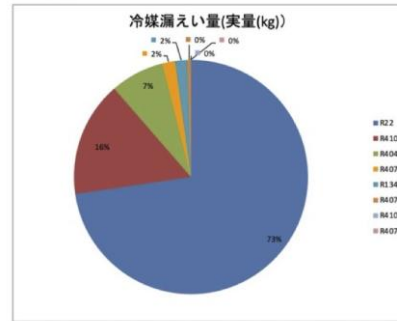
RaMS-exによる経営数値のダウンロード例



整備補充した冷媒の種類と量

2020年度 冷媒漏えい量(冷媒番号別の実量、CO2換算量)

2022年02月08日

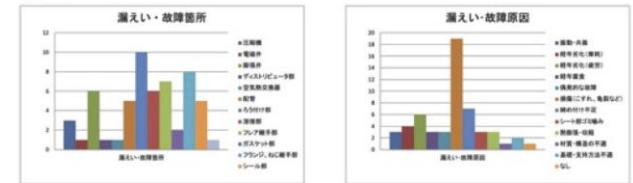


冷媒漏えい量(実量(kg))				
冷媒番号	漏えい量(kg) A+B+C	整備時充量(kg) D	整備時回収量(kg) E	
R22	172.83	595.89	423.06	
R410A	37.9	279.9	242	
R404A	17.74	47.74	30	
R407C	6.13	6.13	0	
R407B	4	104	100	
R407F	1.23	1.23	0	
R407E	0	0	0	
R407D	0	0	0	

故障箇所の見える化と対応ログブック

2020年度 漏えい・故障箇所分析

2022年02月08日



NO	機器管理番号	機器管理名称	機器管理区分	機器名称	設置場所(棟名)	品名	設置設置年月日	製品台数	用途	メーカー名	型式
1	1001	1001-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1001-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
2	1002	1002-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1002-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
3	1003	1003-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1003-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
4	1004	1004-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1004-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
5	1005	1005-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1005-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
6	1006	1006-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1006-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
7	1007	1007-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1007-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
8	1008	1008-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1008-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
9	1009	1009-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1009-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
10	1010	1010-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1010-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
11	1011	1011-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1011-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
12	1012	1012-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1012-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
13	1013	1013-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1013-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
14	1014	1014-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1014-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
15	1015	1015-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1015-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
16	1016	1016-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1016-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
17	1017	1017-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1017-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
18	1018	1018-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1018-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
19	1019	1019-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1019-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機
20	1020	1020-001	日本冷凍工業株式会社	冷凍機	1020-001	冷凍機	2018-08-20	1	冷凍機	日本冷凍工業株式会社	冷凍機

温対法 HFC 漏えい量報告

温対法 HFC 漏えい量

2021年1月～2021年12月

温対法によるHFCの排出量計算結果は機器がRaMSに整備記録登録され、廃棄時もログブックに廃棄機器が紙の行程管理経路の場合、ログブックを経由しない場合は廃棄機器の初期型

R404A		整備機器		廃棄機器		合計	
台数	排出量(t-CO2)	台数	排出量(t-CO2)	台数	排出量(t-CO2)	台数	排出量(t-CO2)
0	0.00	5	67.35	1	48.41	6	115.76
総合計		整備機器		廃棄機器		合計	
台数	排出量(t-CO2)	台数	排出量(t-CO2)	台数	排出量(t-CO2)	台数	排出量(t-CO2)
10	1.23	49	274.05	20	42.45	83	317.86

点検整備管理解析データ

2020年度 冷凍空調機器管理表

2022年02月08日

	点検(定期、専門)・整備件数	期末冷媒保有量(kg) A	整備時回収量(kg) B	充量(kg) C	実漏えい量(kg) D=C-B	漏えい率 B/A(%)
空調	63	2,199.32	221.55	259.89	29.32	1.33%
冷凍・冷蔵	88	4,456.36	573.05	782.01	208.51	4.68%
合計	151	6,655.68	795.60	1,032.89	237.83	3.57%

機器種別	管理機器台数 (ログブック登録数)	整備点検実施件数	定期点検対象台数	定期点検実施件数	漏えい防止 修理件数
空調	180	349	134	40	19
冷凍・冷蔵	132	210	120	66	44
合計	312	559	254	106	63

期末冷媒保有量(kg)	設置時充量(kg)	整備時充量(kg)	整備時回収量(kg)	実漏えい量(kg)	CFC	HFC	HFC	算定漏えい量 (t-CO2)	算定漏えい量 対前年増減(t-CO2)
6,655.68	43.44	1,032.89	795.60	237.83	0.00	172.83	65.00	478.00	-209.20

算定漏えい量報告書(様式対応)

フロン類算定漏えい量の報告書

令和4年2月8日

(郵便番号) 105-0001

住所 東京都港区芝公園

11111

氏名 日本ラムズ

電話番号 00-0000-0001

事業所コード Y724394064

漏えい年度 令和3年度

特定漏えい者のフロン類算定漏えい量(合計はページ全体の合計となっております。)

フロン類の種類	①R22	②R410A	③R404A	④R407B	⑤R407C	合計
特定漏えい者	算定漏えい量(t-CO2)	算定漏えい量(t-CO2)	算定漏えい量(t-CO2)	算定漏えい量(t-CO2)	算定漏えい量(t-CO2)	算定漏えい量(t-CO2)
全体	312	172	137	65	24	60
都道府県	算定漏えい量(t-CO2)	算定漏えい量(t-CO2)	算定漏えい量(t-CO2)	算定漏えい量(t-CO2)	算定漏えい量(t-CO2)	算定漏えい量(t-CO2)
1.埼玉県	4	2				4
2.千葉県	30	16	46	22		76
3.東京都	158	87	79	38		239
4.神奈川県	27	15	5	2		32
5.東京都	21	12	6	3	24	60
6.大阪府	45	25			50	107
7.兵庫県	24	13				24
8.						

フロン類充填回収報告書(様式対応)

第一種フロン類充填回収業者のフロン類充填量及び回収量等に関する報告書

令和4年2月8日

(郵便番号) 103-0000

住所 東京都中央区紅橋

7-7

氏名 ジェイレコ充填回収

代表者 浜田 修

電話番号 03-0022-0011

2019年度 フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第47条第3項の規定に基づき、次のとおり報告します。

CFC	(1)エアコンディショナー	(2)冷蔵庫及び冷凍機器	(3)合計
設置	設置以外	設置以外	設置以外
CFCを充填した第一種特定製品の台数	0台	0台	0台
1)充填した量	0.00kg	0.00kg	0.00kg
(1)エアコンディショナー	(2)冷蔵庫及び冷凍機器	(3)合計	
整備	整備	整備	整備
CFCを回収した第一種特定製品の台数	0台	0台	0台
(2)回収した量	0.00kg	0.00kg	0.00kg
(3)年度当初に保管していた量	0.00kg	0.00kg	0.00kg
(4)第一種フロン類回収業者が引き取った量	0.00kg	0.00kg	0.00kg
(5)フロン類回収業者が引き取った量	0.00kg	0.00kg	0.00kg
応法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量	0.00kg	0.00kg	0.00kg
(7)令和4年度に規定する者に引き取った量	0.00kg	0.00kg	0.00kg
(8)年度末に保管していた量	0.00kg	0.00kg	0.00kg

フロン排出抑制法遵守とフロン類の経営数値化

経営者の責務

- ・保有冷媒の量と種類を把握
- ・購入・補充冷媒の管理
- ・廃棄時の回収冷媒量を把握
- ・定期・簡易点検の実施把握
- ・フロン排出抑制法の遵守

経営判断の選択肢

- ✓ HFC機を寿命まで使用・・・健全経営
- △ グリーン冷媒機器へ即時更新・・・経営的に難



RaMS 導入：コスト改善効果（付加価値）・・・クリエイティブな業務へ



事業所

1. 都道府県立入検査への対応（法的に必要書面の即時開示）
2. ISO14001のサーベイランスでの管理状況の開示
3. 法遵守状況の管理
4. 購入機器・廃棄機器の管理
5. 冷媒漏えい対策（冷媒漏えい量管理と故障箇所解析による管理と対策）
6. 年間購入冷媒の量と金額の管理



本社（管理）

1. 算定漏えい量計算（即時）
2. 算定漏えい量報告様式による最終報告資料の作成（PDFダウンロード）
3. 各事業所の算定漏えい量管理
4. 温対法による冷凍空調機器算出（即時）
5. 事業所の法遵守状況管理（定期点検・簡易点検）：事業所立入パトロール削減



本社（経営）

RaMS-exによるエクセル出力活用とデータ解析

1. CSR・ESGレポートへのフロン排出抑制法遵守状況の反映
2. 全社の機器のメーカー別購入実績と購買計画
3. 逼迫する冷媒の購入実績と購買計画
4. 全社での機器入替長期戦略策定
5. ビジュアル化した経営会議資料の作成

RaMS を実際に体感ください

JRECOではダミーの会社として「日本ラムズ社」をRaMSに登録しています

ログインID : honsha

パスワード : test00

上記のIDとパスワードを入れてRaMS環境を体感ください

[RaMS-ex \(RaMS Excel export\)](#)

ログアウトしました

ログインID

honsha

パスワード

.....



ログイン

ログインIDとパスワードは、下の各登録を行う際にご利用者が自ら独自に決めていただきます。

下記の各登録並びに登録内容の修正・編集は無料です。

RaMS を実際に体感ください

ログインするとこのような画面がでてきます

メインメニュー

ログイン者の登録業種: 管理者・廃棄者 統括部署 前回ログイン: 2025-09-29 09:32:07

機器の点検・整備・修理時 充填・回収記録の処理、点検・整備記録簿（ログブック）の閲覧

情報処理センターに登録
充填・回収情報を登録、閲覧又は変更集計処理する
(充填回収業者も事業所登録して載く必要があります)

書面（紙）による充填証明書や
回収証明書交付
(情報処理センターへの登録はしません
管理者には印刷した証明書が渡されま
す ※1)

JRECOのログブックは利用しない※1

JRECOのログブックを利用する

充填・回収登録申請書
登録一覧

点検・整備記録簿（ログブック）
ログブック一覧

充填証明書、回収証明書
証明書一覧

※1: ログブックは、機器ごとに備えることが法で求められておりますので、別途ログブックの作成が必要です。

機器の廃棄時 事前確認結果説明書の閲覧、行程管理票の閲覧、引取証明書の写しの閲覧

事前確認結果説明書
建築物等の全部又は一部の解体工事
(第一種特定製品設置の有無の確認)
事前確認結果説明書一覧

行程管理票 (含む確認証明書)
機器廃棄時の冷媒フロン回収
行程管理票一覧

引取証明書の写し
廃棄機器を引き渡すとき、
第一種特定製品引取等実施者に交付
引取証明書の写し一覧

算定漏えい量報告書、記録 作成、閲覧
無料
報告書作成・閲覧

機器と冷媒情報の一元管理
Excelに一括エクスポートして分析

RaMS-ex 無料

事業所、統括部署登録 新規登録、登録閲覧、変更

ログイン者登録情報

副ユーザー、準ユーザー登録

統括組織一覧

統括関係リンク作成

ログアウト

JRECOの担当者の説明後に色々なボタンをクリックして頂ければRaMSの多くの機能を実感できると思います。

さらに、RaMS-exのボタンを押すと、エクセルファイルのダウンロードとその内容が確認できます。

お試し、よろしくお願いします。